

<庄内地区の事例>

山形のことを思い続ける人に

～郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業を通して～

遊佐町 吹浦まちづくり協議会での実践

山形県教育局庄内教育事務所社会教育課

社会教育主事 櫻井 孝輔

テーマ

アイシングクッキーで吹浦の魅力を デザインしよう!

👉 中学生がテーマを考案



担当者打ち合わせ(4月、7月計2回)

<4月25日(金)吹浦まちづくりセンター>

内 容:吹浦の魅力の確認、日程調整 等

参加者:吹浦まちづくり協議会 職員4名

遊佐町教育委員会 職員1名

庄内教育事務所社会教育課担当1名

<7月22日(火)オンライン>

内 容:第1回中学生企画会議の進め方の確認

参加者:吹浦まちづくり協議会 職員2名

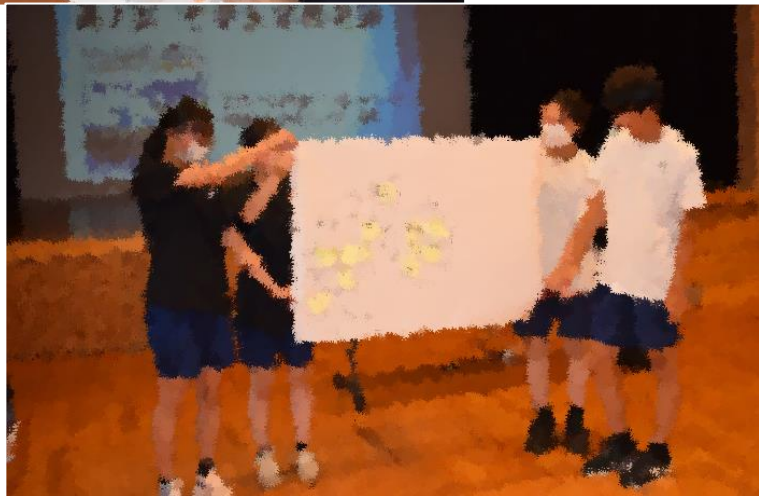
遊佐町教育委員会 職員1名

庄内教育事務所社会教育課担当1名

第1回中学生企画会議(7月28日)

参加者:吹浦地区の中学生12名 事務局4名

場 所:吹浦まちづくりセンター



企画会議の内容・決まったこと

どんな活動をしたいかを話し合い、

①吹浦の食べ物を生かした活動をする

②吹浦の伝統文化を体験する

③吹浦の有名スポットのグッズを作る

④吹浦の自然を生かした活動をする

の4つの活動案が決まった。

全員が積極的に意見を出していた。

第2回中学生企画会議(8月18日)

参加者:吹浦地区の中学生11名 事務局5名

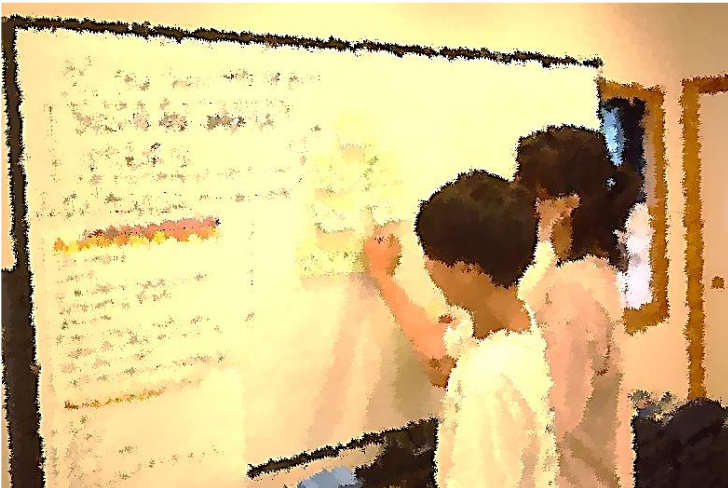
場 所:吹浦まちづくりセンター



企画会議の内容・決まったこと

第1回中学生企画会議で第1希望の「吹浦地区の食べ物を生かした活動をする」で具体的にどんなことができるかを話し合った。その結果、①お菓子・デザート作り ②BBQのどちらかを実施することが決まった。

吹浦の魅力を伝えるために、真剣に考える様子が見られた。



第3回中学生企画会議(9月6日)

参加者:吹浦地区の中学生8名 事務局4名

場 所:吹浦まちづくりセンター



企画会議の内容・決まったこと

お菓子・デザート作りをすることが決まり「アイシングクッキー(アイシングというクリームでデコレーションされたクッキー)」を通して小学生に吹浦の魅力を伝えていくことが決まった。その後、どんなデザインを描くかを話し合い①アマハゲ②丸池様③花笠舞いの3つに決まった。

中学生が吹浦の魅力をたくさん知っていたことに驚いた。

第4回中学生企画会議(10月6日)

参加者:吹浦地区の中学生3名 事務局3名
アイシングクッキー作り講師1名(吹浦地区在住)
場所:吹浦まちづくりセンター



企画会議の内容・決まったこと

前回の企画会議で決まった①アマハゲ
②丸池様③花笠舞いのデザイン案を考
えた。その後、プログラム当日までの
役割分担の決めた。

中学生のデザインのアイデアが素晴ら
しかった。

きょうど みりよくはっけん たいけん ふきゅうじぎょう
郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業



アイシングクッキーで 吹浦の魅力デザインしよう!

中学生が考えた吹浦の魅力をモチーフに、
アイシングクッキーを作ってみませんか?
中学生も一緒に作り方を教えます♪



参加できる人

日にち・時間

吹浦地区の小学生
(4~6年生) 20名

12/14(日)

10:00~12:00

※人数を超えた場合は抽選となります

一緒に
作ろう



場所

吹浦まちづくりセンター 講堂

応募締め切り: 11/20(木)

申し込み・問い合わせ先

吹浦まちづくりセンター (77-2503)

チラシ作成: 吹浦地区遊佐中生



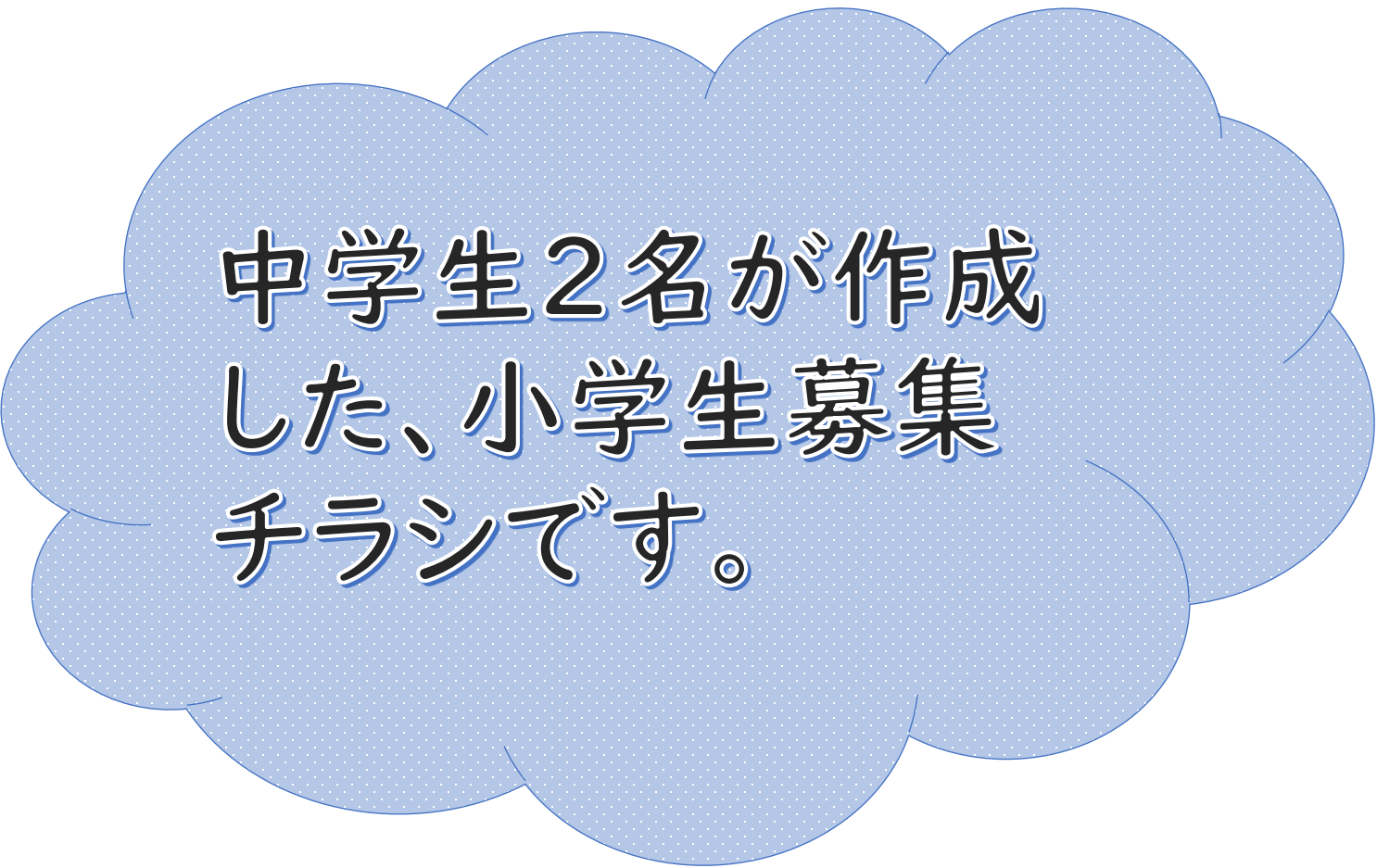
アイシングクッキー

参加申込用紙

(フリガナ)

児童氏名 _____ 集落名 _____

保護者氏名 _____ 連絡先 _____



中学生2名が作成 した、小学生募集 チラシです。

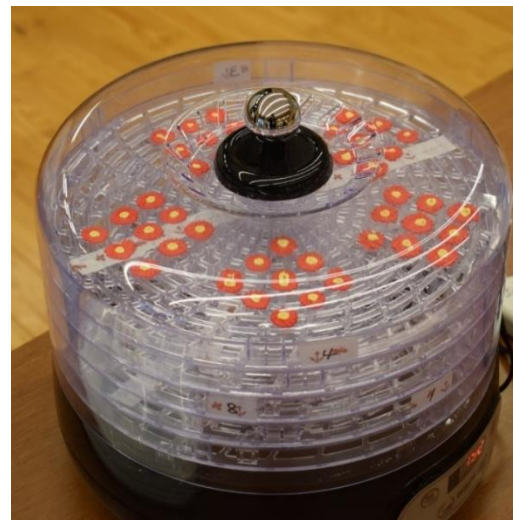
中学校でのICT学習の成果が発揮されて
いると感じた。

プログラム事前準備会

参加者：吹浦地区の中学生7名 事務局4名

アイシングクッキー作り講師1名

場 所：吹浦まちづくりセンター



企画会議の内容・決まったこと

プログラム当日に使用する花笠舞いのパーツ作りを行った。その後、日程の確認と役割分担を行った。

細かい作業を集中してみんなで400個以上のパーツを作った。

中学生企画プログラム本番(12月14日)

参加者:吹浦地区の中学生8名 事務局6名

アイシングクッキー作り講師1名

遊佐町立遊佐中学校 校長

小学生参加者14名

場 所:吹浦まちづくりセンター



<日程>

①開会

②中学生自己紹介

③講師紹介

④アイシングクッキー作り

⑤吹浦の魅力クイズ

⑥小学生感想タイム

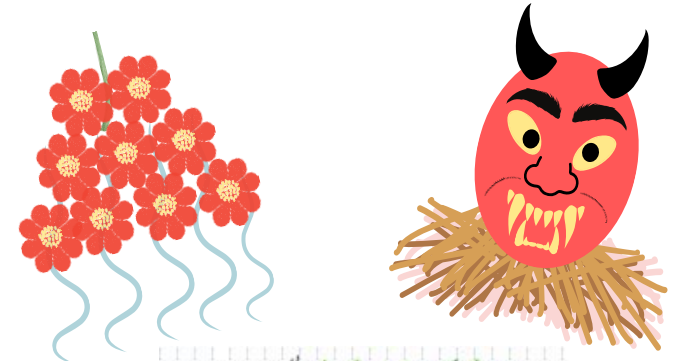
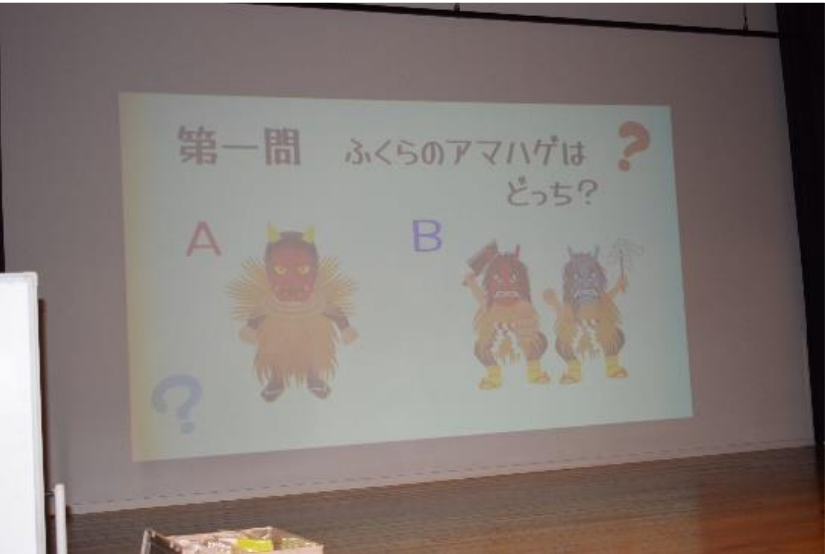
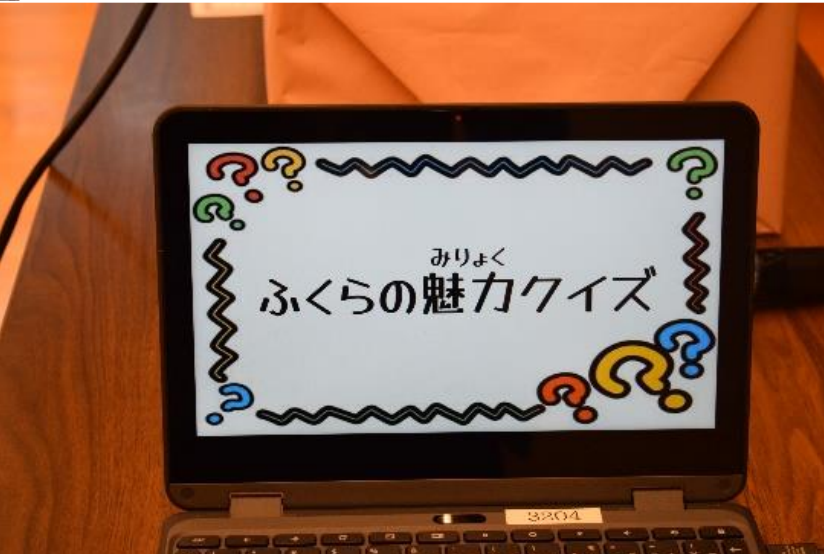
⑦閉会

小学生に優しく丁寧に接する姿が見られた。

中学生企画プログラム本番(12月14日)



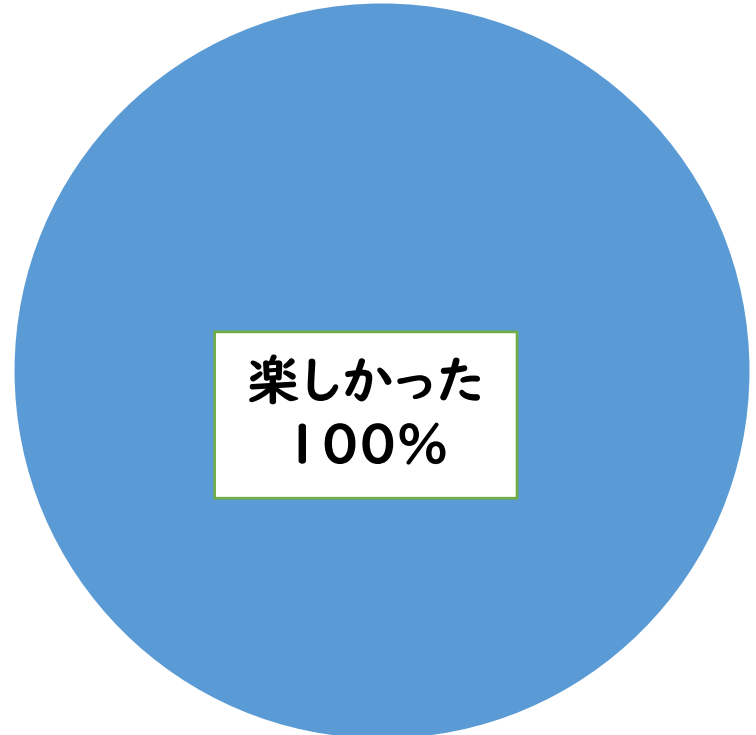
中学生企画プログラム本番(12月14日)



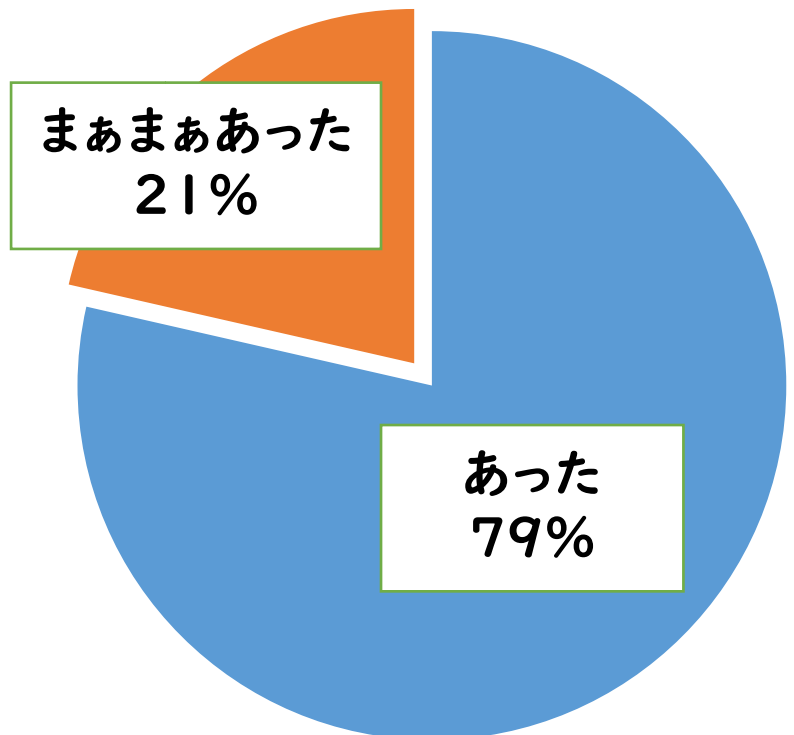
参加者アンケート

小学生の回答(14名)

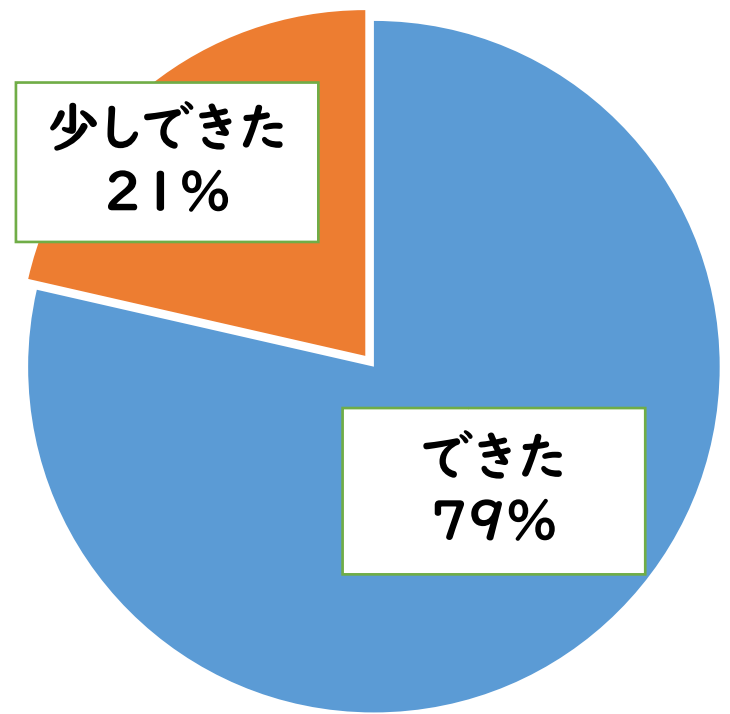
活動は楽しかったか？



活動を通して新しい発見はあったか？

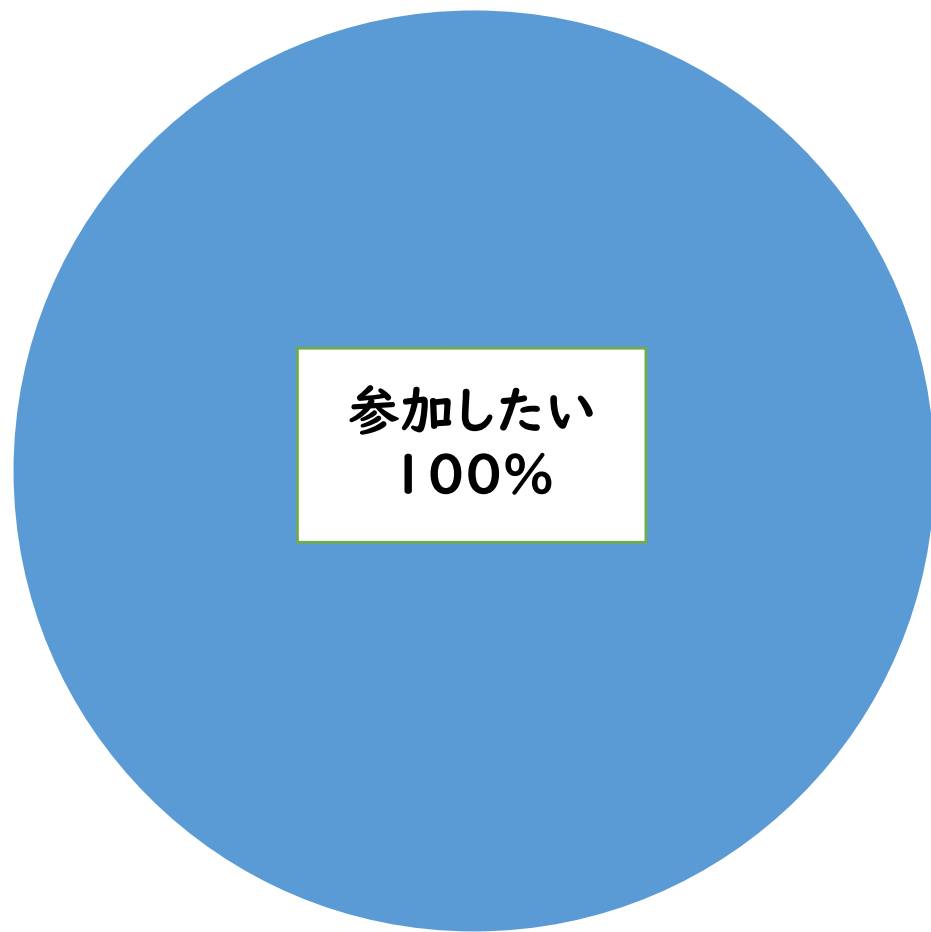


吹浦地区の良いところを見つけられたか？



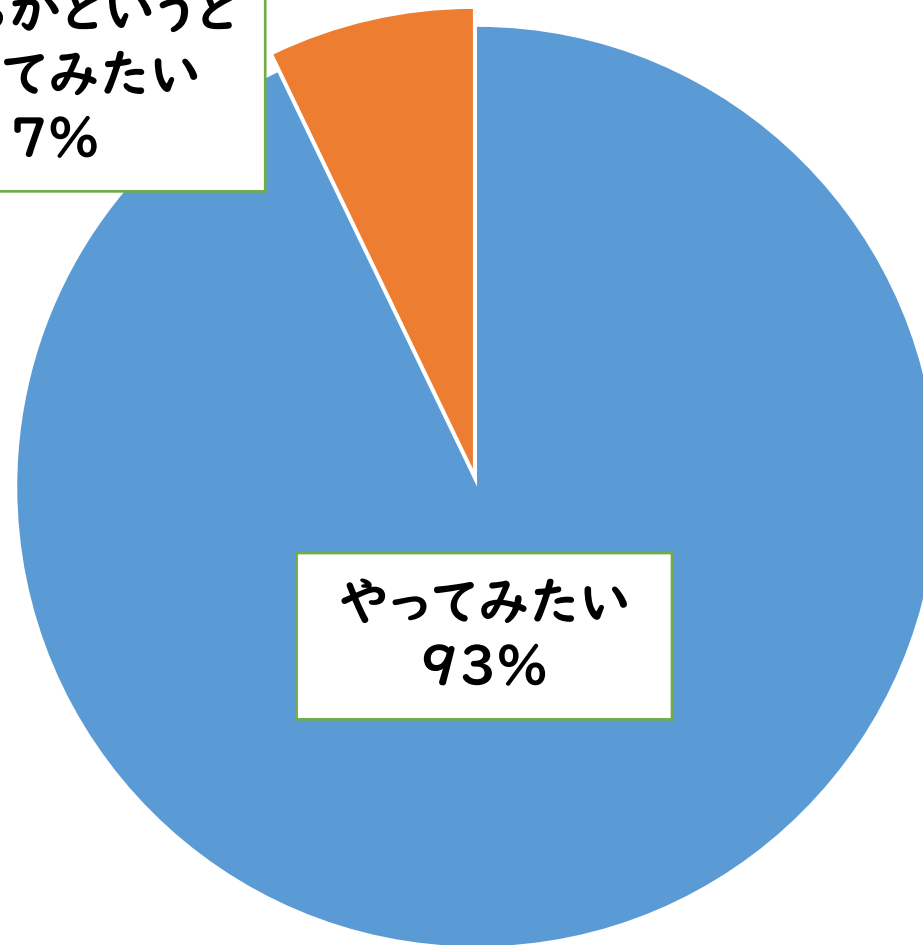
小学生の回答(8名)

来年も参加したいか?



中学生になったらプログラムを考えたいか?

どちらかという
やってみたい
7%



小学生の感想より

- 初めてアイシングクッキーを作って、ワクワクしながら楽しく体験することができたし、達成感がすごかった。
- わからないことや難しいことを中学生の人たちが優しく教えてくれて楽しくアイシングクッキーを作ることができてうれしかった。
- 初めてアイシングクッキーを作った。手が器用じゃなくて難しかったけど、全部きれいに完成できてよかった。

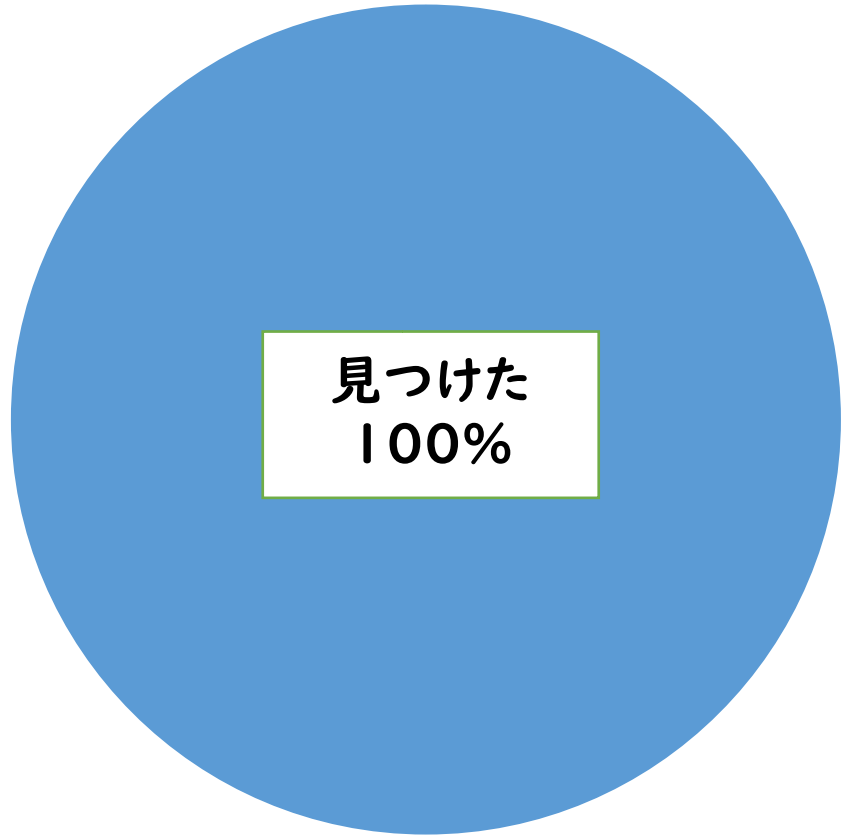
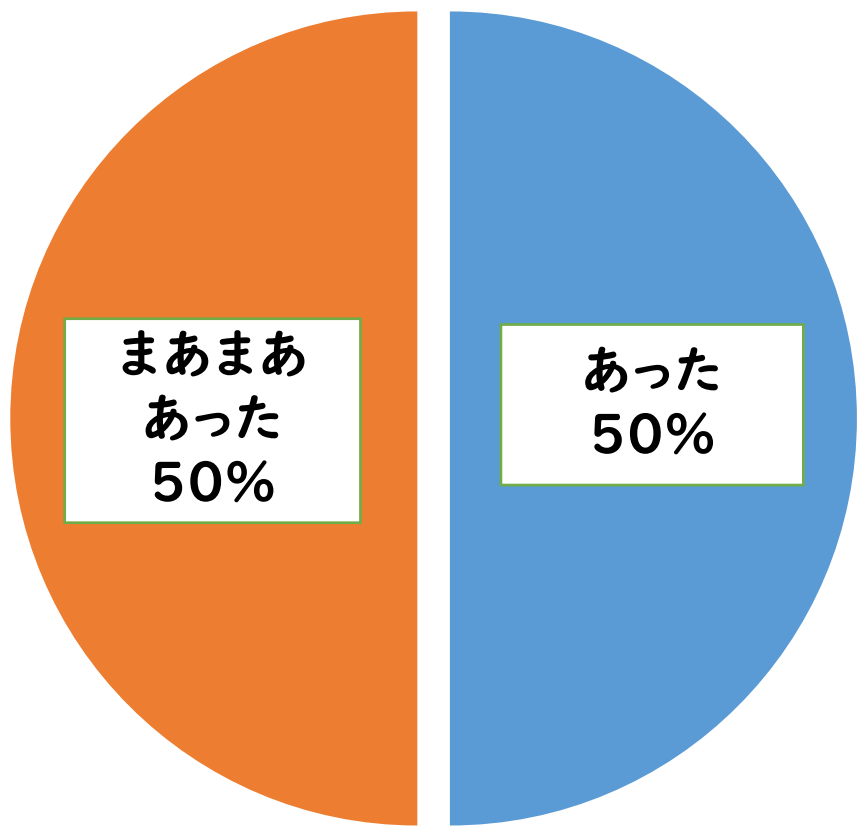
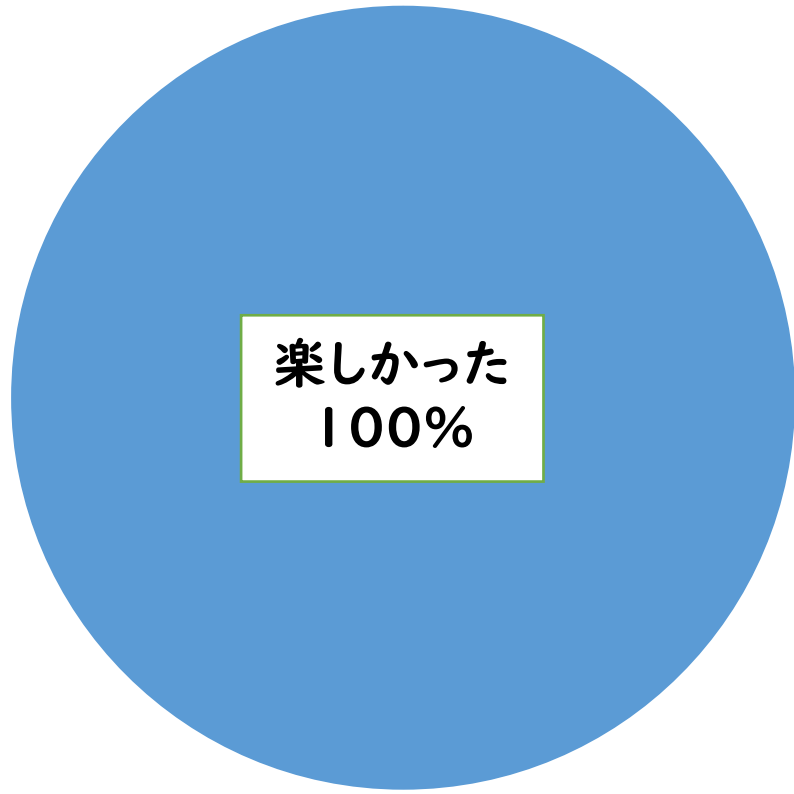
参加者アンケート

中学生の回答(8名)

活動は楽しかったか？

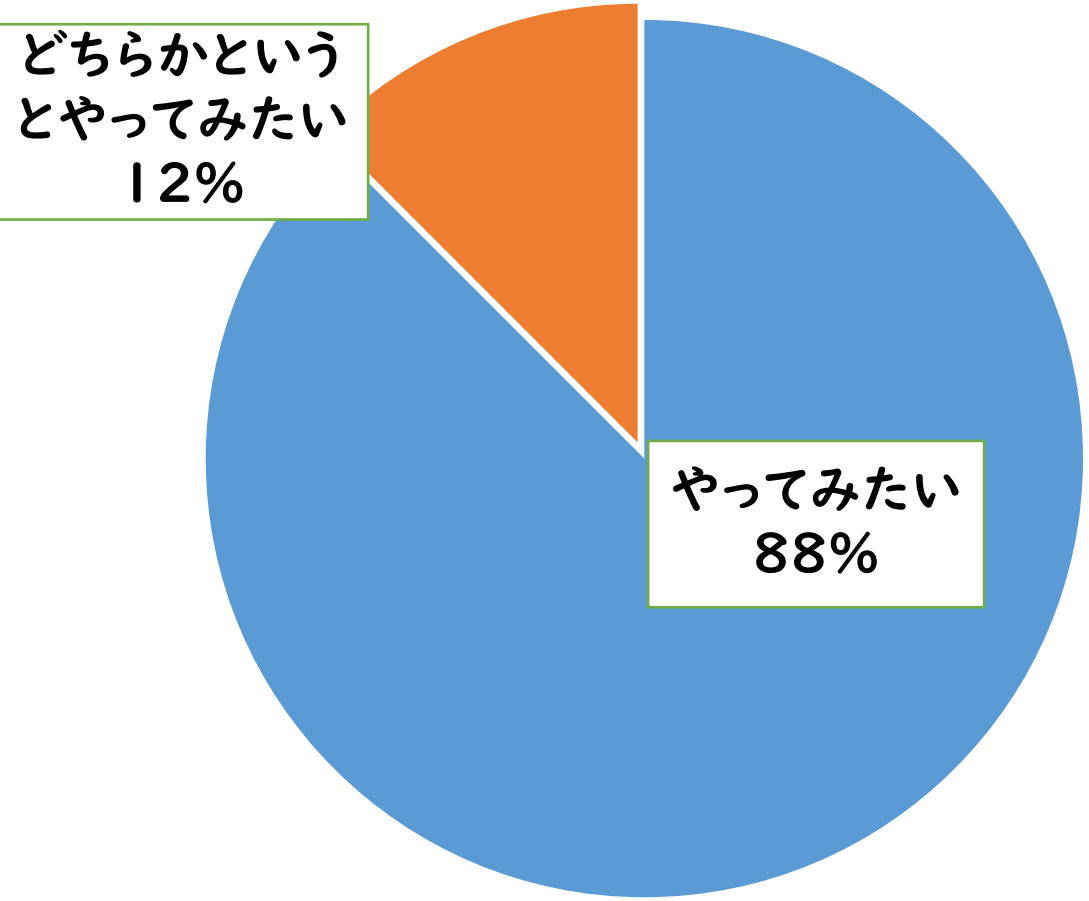
活動を通して新しい発見はあったか？

吹浦地区の良いところを見つけられたか？

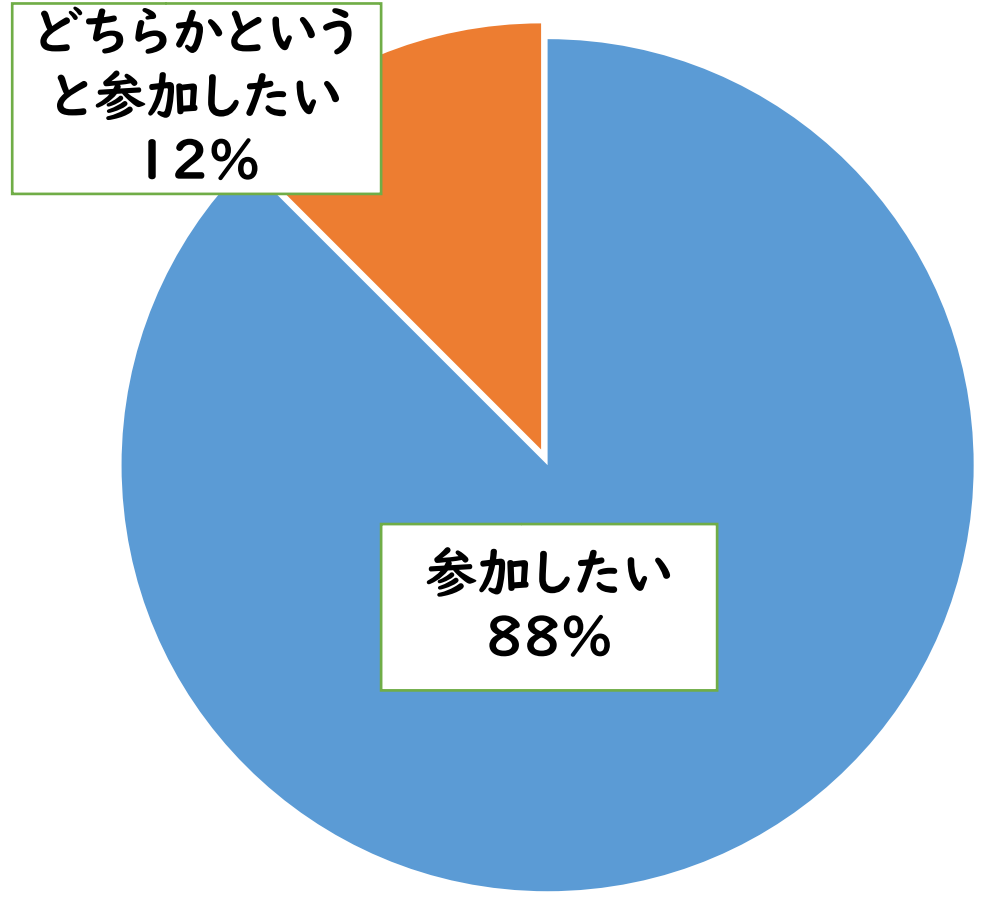


中学生の回答(10名)

今後もイベントの企画や小学生と関わることをしたいか?



他の地域活動やボランティア活動にも参加してみたいか?



中学生の感想より

・最初は何も形がないところからイベントの企画が始まり、何回も企画会議を重ねて、自分たちも改めて吹浦地区の良さを見つけることができたと思う。チラシやクイズも考え、小学生はどうしたら楽しんでもくれるのか、興味を持ってくれるのか、いろいろな視点で考えるきっかけになった。プログラム当日も小学生の笑顔が見られてうれしかった。

・最初、企画会議をしたときは悩んだこともたくさんあったが、小学生にどうしたら吹浦の魅力を伝えられるかを考え、その結果が今日につながってよかった。クイズも楽しむことができたし、小学生を優しくサポートできて、みんなが楽しめたのでうれしかった。

・学校の行事だけでなく、もっと地域の行事にも参加したいと思っていたので、とてもよい機会になった。また、参加者としてではなく、企画から準備まで関わることができてよかった。今までお菓子作りのイベントは何度か参加したことがあったが、このように吹浦の魅力を伝えることがなかったのでとても楽しかった。またこのような機会があれば計画から参加したいと思う。

吹浦まちづくり協議会担当者より

- ・企画会議を重ねる中で中学生たちにどこまで役割を任せて良いのかがわからず、彼らに対して過保護または放任になりすぎていないか常に心配していた。ふたを開けてみれば、役割を任せられたら、任せられたなりに、しっかり内容を考えてきてくれた姿勢を本番で見ることができ（特に3年生）、とても頼もしさを感じた。
- ・まちセンの事業でもこんなに長期間中学生と関わり一緒に何かをするということがなかったので、とても良い経験をさせてもらったし、自分自身の学びにもなった。また、プログラムを通して中学生との距離を近づけさせてもらった。



インスタグラムにも
活動の様子を紹介
しています。
ぜひご覧ください!

知るって、楽しい!
つながるって、うれしい!!
庄内教育事務所社会教育課



Official Instagram

研修会の案内や事業の様子等を情報発信中!!

庄内教育事務所社会教育課



担
当

庄内教育事務所 社会教育課
社会教育主事 櫻井 孝輔

TEL0235-68-1983 FAX0235-66-3015

E-mail sakuraikosu@pref.yamagata.jp